

広  
報

2007. 3 No. 12

あびら



第2・第4水曜日
びん・缶 同時に収集



第2水曜日	第4水曜日
びん	缶

※第1・第3の紙パック・ペットボトルの収集は従来どおりです

毎日出されるごみの量は、ライフスタイルの変化などにより年々増えつづけており、ごみの量を減らすこと、資源として再利用することは私たちの快適な生活環境を守っていくうえで地域の人たちが真剣に取り組まなければならない重要な課題といえます。

# 変わります。



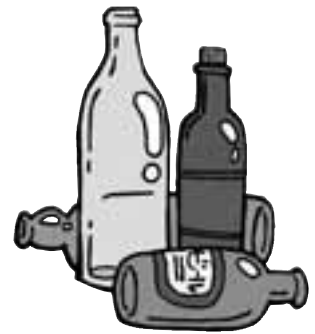
## 4月から分けて集めます

安平・厚真行政事務組合では、4月1日よりガラスびんの再資源化を行います。

今まで、ガラスびんと缶を同じ曜日に収集してきましたが、4月からは二種類に分けて収集するため、それぞれ月一回の収集となります。

## ご存知ですか？ びんのリサイクル 「3R」と「リデュース」

あきびん回収の流れは、主に販売店を経由し、洗って繰り返し使用するリターナブルびん（ビールびんなど）の流れと町のごみステーションで回収し、資源化センター等を経由し、砕いて新しいガラスびんの原料として利用するワンウェイびん（ジュースのびんなど）の流れがあります（図参照）。



このリターナブルびんのようなくり返し使用する流れを「リユース」、ワンウェイびんのように資源として再び使用する流れを「リサイクル」とよばれています。

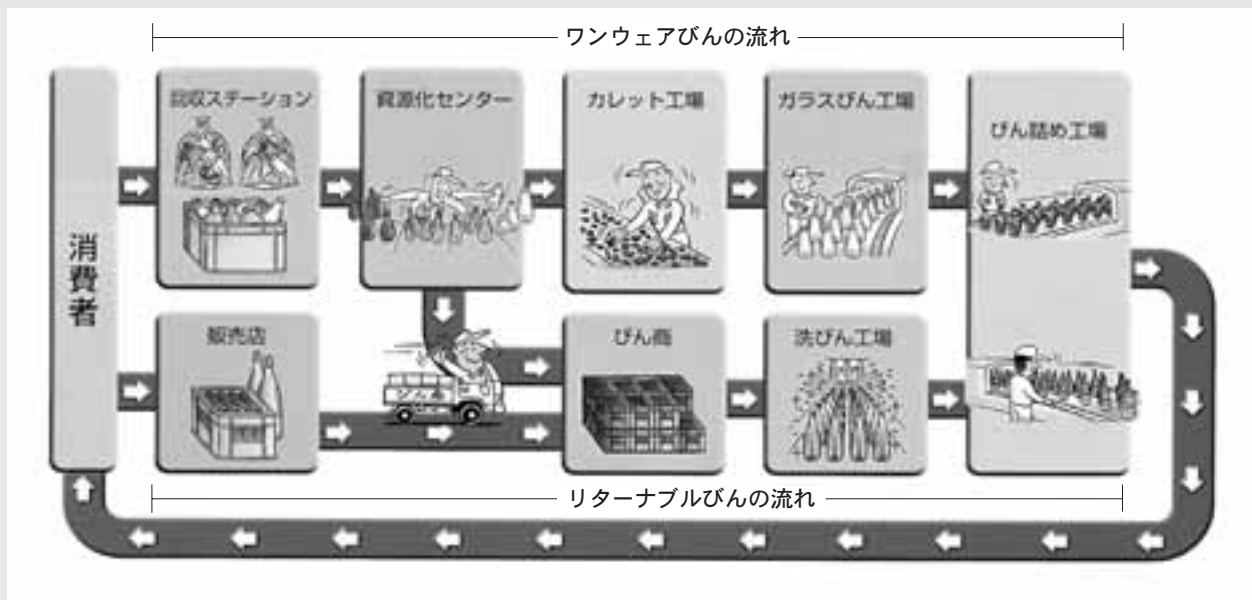
ところで、最近のビールびんや牛乳びんの重さが軽くなっているのをご存知でしょうか。ビールびんで約21パーセントの減少、牛乳びんで約43パーセントも軽量化が進んでいます。

このように生産する段階でごみを出さないようにする流れを「リデュース」といい、最初の頭文字をとって「3R」とよばれ、循環型社会の実現に欠かせないものとして提唱されています。

ガラスびんは循環型社会を築く目的に即した容器といわれています。

## あきびんはこうしてリサイクルされます

### ■あきびんの主な回収システム



# 4月1日から

# 資源物の収集日が

排出ルールを守ることが  
リサイクルの第一歩

このような「3R」に適したもので、再利用できるような形でステーションに出さないと単なる「ごみ」となってしまう。

そこで住民のみなさまに守っていただきたいルールが3つあります。

- ① キャップをとる
- ② 中をさっと洗う
- ③ あきびん以外のものは混ぜない

地球規模の環境問題、限りある資源、住みやすい環境を守るといった大きな目的も、住民の方一人ひとりの行動にかかっていると、言っても過言ではありません。

皆さんのご理解とご協力を  
よろしくお願いします。



## ルール3

### あきびん以外のものを混ぜない。

耐熱ガラスや陶磁器などは、ガラスびんの品質に大きく影響します。あきびんと混ぜないでください。



**耐熱ガラス** ガラス製品でも、鍋のふたや電子レンジ用の食器など、耐熱ガラスを使ったものは、ガラスびんとは組成が大きく異なります。

混ぜたまま出されると、ガラスびんとは溶ける温度が異なるため溶けずに残り、びんの強度を損なう原因になります。

しかもこれらのガラスはびんガラスと見分けがつきにくく、特に割れた状態で混ぜられると、分別はほとんど不可能です。そこで、家庭などからの出す時点で、しっかり分別することが必要不可欠です。

**陶磁器類** 茶碗や湯のみ、コーヒーカップなどの陶磁器類は、ガラスびんに似た材質ですが、混入したまま出されるとびんの強度を大きく低下させます。

**その他に混ぜてはいけないガラス類**

**化粧びんなどが入っていた乳白色のびん** ガラスびんの原料になりません。

**農薬・劇薬が入っていたびん** 資源化の過程で有毒なガスを発生するおそれがあります。

**割れたびん** 燃やせないごみに出してください。

びんの分別収集に関することは、安平・厚真行政事務組合（☎23151）または安平町住民生活課（☎2321）までお問合せください。

正しくマナーを守り、快適なまちづくりを!!

## ルール1

### キャップを取る。

キャップはリサイクルの妨げになります。必ずキャップを外して出してください。

※外れにくい中栓は無理に外さず、そのまま出してください。また栓を外す際には危険のないように十分にご注意ください。

**金属キャップ類** 王冠やアルミキャップ、ガラスびん口部の金属シール、密封シールなどがついたまま出されると、ガラスびんをつくる時に溶けずに残ったり、キズやヒビをつくる原因になり、ガラスびんの強度を低下させます。



## ルール2

### 中をさっと洗う。

あきびんに中身が残って汚れていると、リサイクルの工程で悪臭が発生して、非常に不衛生です。中身を出して、中を軽く水洗いしてください。

※はがしにくいラベルは、無理にはがさないでください。





## スポーツで交流

2月12日、安平町子ども会育成連絡協議会主催のスポーツ大会・子ども大会が追分高校で開催されました。

企画から当日の運営までを自分たちで行い、町内の小中学生約80名はドッジボールやポートボールなどで親睦を深めながら楽しい一日を過ごしました。



## 冬の森を満喫

『自然体験教室 in あびら 冬のどんぐりの森で遊ぼう!!』が2月11日、町民の森どんぐりはうすで開催されました。

講師にゆうふつ原野自然情報センター主宰の村井雅之さんを迎え、動物たちの冬の生活などの話を聞き、実際に森の中で動物の足跡などを観察しました。また、そり遊びやアイスクリームづくりにも挑戦し、参加者らは冬の森を満喫していました。

## 雪とふれあう

開町記念'07 おいわけスノーフェスティバルが2月3日、追分ふれあいセンターい・ぶ・き特設会場で開催されました。雪とテニスボールをのせたスコップを雪かきの要領でボールを遠くへ飛ばす恒例の「雪ん子は雪かきが好き」では、競技者の健闘に会場内から歓声が沸いていました。

この他にも、ミニ雪だるま作成体験、フリーマーケット、ディープインパクトのレイや優勝カップ・写真展などが行われ、集まった方々はおもいおもいに楽しんでいました。



## 21名が受賞

平成18年度町政功労賞  
等表彰式が1月30日、早  
来町民センターで開催さ  
れ、永年にわたり町の振  
興に貢献された方に贈ら  
れる町政功労賞、町政功  
績賞などの表彰式が執り  
行われました。

受賞者は次のとおりで  
す。

### 町政功労賞

畑山茂夫氏、渡會文和氏

真保サダ氏

自治功績賞

石澤信一氏、野澤洋行氏

### 社会功績賞

村岡秀雄氏、大松 忠氏

二又哲雄氏、相馬壽一氏

和田幸子氏、佐野美智子

氏、大山勝雄氏、飯田新

吉氏

### 産業功績賞

下出公司氏、田村興文氏

大久保五十六氏、長澤秀

俊氏

### 公益貢献賞(多額寄附)

鈴木喜美夫氏、二宮サヨ

エ氏、大日本土木株代表

取締役社長 石倉大幹氏

育進興業株代表取締役社

長 築田勝弘氏





## ディープインパクトの偉業を称え 300名が祝う

「ありがとうディープインパクト～衝撃的な感動を称える夕べ～」が2月14日、早来町民センターで開催されました。

この日は、昨年12月24日の有馬記念でG1レース7勝を達成し、惜しまれながら引退したディープインパクトの偉業を称える祝賀会に約300名の方々が集まったほか、町民ビデオレターでもメッセージが寄せられました。

会では、お祝いのケーキに瀧町長やノーザンファーム吉田勝己代表ら7人が点火するセレモニーや、ディープインパクトとのツーショット撮影権の抽選会などで会場は盛り上がりしました。

## 早来技能士会が技能奉仕活動等の功績に対して表彰

町内の各分野で活躍されている早来技能士会（宮下政信会長）の活動が高く評価され、1月26日帯広市で開催された技能士フォーラムで優良技能士団体として表彰されました。

これは、道内で2団体選出されたうちの1団体として社団法人北海道技能士会から贈られたものです。

技能奉仕活動や技能尊重推進運動を目的に創設された早来技能士会の現在の会員数は13名で、町内遊具の塗装や駅舎周辺の草刈、植樹などのボランティア活動、会員相互の技能向上と後継者の育成を行っています。



## 北海道農業士に5名が認定

2月15日、平成18年度北海道指導農業士・北海道農業士称号贈呈式が札幌市で行われました。

北海道農政部長の西島泰正氏より北海道指導農業士29名、北海道農業士64名に認定書が手渡され、本町からも北海道農業士に5名が認定されました。

北海道農業士とは、北海道農業の発展と地域社会の活性化を図るうえで、高度な生産技術や経営・生活管理能力などを備えた意欲溢れる担い手を確保・育成するために北海道が制定した制度で、今回認定された5名の方々の今後の活躍が一層期待されます。

受賞者は次のとおりです。秋田実さん、近藤健一さん、高林優一さん、西島隆行さん、安井貴志さん。

## 中野末吉さん写真展

大和路・近江路紅葉巡り写真展が2月19日から早来雪だるま郵便局コミュニティルームで開催されています。

これは、中野末吉さん（早来大町）が昨年11月に奈良県や滋賀県の歴史ある神社やお寺の紅葉風景を撮影したもので、12点の作品が展示されています。この写真展は3月9日までです。





## 雪質を読んでの戦い

2月10日柏が丘球場の特設コースで雪上パークゴルフ大会が開催され、町内外から愛好者53人が参加しました。競技は4人の組に分かれ18ホールのコースを2周し競われました。雪の上では思わぬハプニングが続出。雪の凹凸で球の方向が変わったりして選手を悩ませます。「雪上でのパークゴルフは力加減が難しい」と常連選手の声。天候も競技に微妙に影響するそうです。他の人の打球も参考にしながらプレーを行っていました。

表彰式では、賞品のほか町の特産品も贈られ、来年の再会を誓っていました。

## 林間コースで心地よい汗を流しました

2月25日に遠浅歩くスキー同好会の皆さんがアイリス団地奥の林間コースで歩くスキーを楽しみました。晴天に恵まれ、さわやかな風が吹く中で参加した19名の会員は体力に合わせて心地よい汗を流しながら



出発地点まで戻ってきました。

「この壮快感は最高。健康づくりには最適ですね」と感想を述べ、多くの方の参加を呼びかけていました。

**心と体の健康を学ぶ**  
第1回安平町家族の健康を守る集いが2月22日に早来町民センターで行なわれ、約130人の町民が集まりました。

午前中は気軽に楽しくできる簡単なストレッチで体をほぐし、午後からは更年期や向老期の心の健康について苦小牧緑ヶ丘病院の土屋潔院長の講演が行なわれました。

参加されて方は、心と体の健康の大切さを改めて学びました。



## 心地よい汗と明るい笑い声

2月25日追分小学校で町内ミニバレーボール大会が開催され8チームが参加し、1チーム4人構成によるリーグ戦で行なわれました。

午前9時40分に競技開始、決勝戦が終了したのは午後3時過ぎで、バドミントンのコートを使い軟らかいボールによる試合の中でミスや好プレーが続出。豪快なスパイクが決まったときは仲間から祝福の言葉が、失敗したときには「ドンマイ」と励ましの声がかけてられました。

20歳の若者から70代の熟年まで幅広い人が出場した大会に「年齢に関係なく楽しめるミニバレーを早来地区の方にも知ってもらいたいですね」とその魅力を語る主催者。会場では終日心地よい汗を流しながら選手の明るい笑い声が響いていました。



胆振教育長から表彰状を受ける阿部好次会長(写真左)

今回の受賞はこのように取り組みが教育の実践活動として評価の対象となったものです。

**S Lの保護と鉄道文化の伝承が評価されて**  
平成18年度胆振管内教育実践表彰式が2月23日に室蘭市で行なわれ、安平町追分S L保存協力が表彰されました。

この会は、旧国鉄追分機関区OBの皆さんを中心に昭和50年に設立。蒸気機関車『D51320』号機の永久保存に努める一方、学校の児童や町内外の人にS Lについての解説を行うなど蒸気機関車を通じて鉄道文化の伝承に貢献してきました。





## 技と力の闘い

2月18日に追高体育館で第17回近隣市町親善少年柔道大会が開催され180名が参加しました。札幌や白老からのエントリーもあり、小学生は学年ごとに男女別、小学生以下の幼児の部では男女混合での対戦でした。

果敢に攻めてポイントを重ねたり、寝技で一本勝ちするなど得意技で勝ち上がり投げ技が決まった瞬間、観衆から「うおー！」というどよめきと大きな拍手が起きました。

安平町では野田佑奈さん(追小5年生)と飯濱大助君(同1年生)がそれぞれの部で優勝しました。

## 幼稚園で恒例の豆まき

「鬼は外 福は内!!」という元気な声とともに、2月2日追分幼稚園で毎年実施している豆まきが行なわれました。

節分には一日早く行なわれましたが、年長と年少の組の園児が交互にお面をつけて鬼の役を演じ、豆を投げつけられながら逃げ回っていました。会場には、保護者も見にきてカメラやビデオ撮影をし、わが子の安全と無病息災を願っていました。

園児たちは楽しそうに日本の伝統行事に参加していました。



## 急きょお婿さんを募集することになりました

自宅で飼っているエミューという大型の鳥が卵を産んでいたのを2月23日に武田忠雄さん(追分美園)が発見しました。

雌雄の判別が難しくオスだと思っていたのでびっくり。ただ今、婿殿を募集しているとのこと。 (黒く見えるのがエミューの卵。白色は鶏卵)



## 優しい音色に包まれた人形劇

人形劇フェスティバル2007年さっぽろ冬の祭典 in 安平町が2月18日、早来町民センターで開催され「セロ弾きのゴーシュ」が上演されました。

主人公のゴーシュが猫やカッコウなどの動物たちとのふれあいで次第に成長していく物語。上演中には、チェロの音色が会場を優しく包んでいました。

また、上演に先立ち町内の子どもたちによる手作りの人形によるミニ人形劇も上演されました。



## 日ごろの成果を発表

2月18日、遠浅保育園生活発表会が同保育園で開催され、リズムやうた、劇など日ごろの練習の成果を発表し、会場から大きな拍手が贈られていました。



# 氷上で大活躍!

## 第27回全国中学校スケート・アイスホッケー大会



今大会の注目の一人、荒木梨沙選手(早来中1年生)



前年度の優勝杯返還



北海道の代表として旗手とプラカードを持つ早来中の選手



力強く氷を蹴ってスタートする阿部友香選手(写真右)



村田宏文監督(早来中教頭)と得点を確認する



500mと1000mで優勝した中村駿佑選手



三千と五千メートルの二冠を制した富岡峻也選手にも多くの取材が...



報道陣の取材に答える中村卓也コーチ


第27回 全国中学校スケート・アイスホッケー大会  
スピードスケート競技

### 学校別対抗成績

○男子の部		
成績	学校名	得点
優勝	早来中学校	58点
準優勝	豊頃中学校	17点
第3位	本別仙美里中学校	17点
豊頃中と本別仙美里中は、上位者数により順位決定。		
○女子の部		
成績	学校名	得点
優勝	帯広第二中学校	34点
準優勝	早来中学校	23点
第3位	小清水中学校	22点

三本指を立てて3年連続学校対抗男子優勝をアピール





**女子五千メートルで快挙**

2月23日〜25日に岩手県で開催された全日本スピードスケート選抜競技会で荒木梨沙選手(写真)が女子五千メートルで優勝。タイムは7分59秒90でした。





第4コーナーを回りゴールを目指す  
阿部智大選手(男子 500 m)

# 早来中の生徒

スピードスケート男子総合優勝(大会3連覇)  
スピードスケート女子総合準優勝、  
アイスホッケー混成チーム準優勝。

2月3日に苫小牧市で第27回全国中学校スケート・アイスホッケー大会が開催され、早来中学校からスピードスケート競技に8名、アイスホッケー競技に2名が出場しました。

スピードスケート学校対抗では男子が3年連続の総合優勝、女子は準優勝でした。

また、苫小牧啓明・弥生・安平早来の混成チームが決勝戦で釧路青陵中に2対3で惜敗し準優勝になりました。

輝かしい成績を収めた早来中の生徒たちは、2月13日に役場を訪れ町長に大会の報告を行ないました。



アイスホッケーで準優勝した猪師悠生選手(写真右)と阿部勉選手



中村コーチの声を受けながら滑走



「早来中から世界にはばたく選手の誕生を願っています」と審判員として子供たちを見守る大野順一さん(安平町スケート連盟会長)



優勝杯を受ける中村駿佑主将

## 豊富な練習量のたまもの

国体10連勝の実績を持つスピードスケート500mの千葉浩次さん(苫小牧東高定時制教頭)は、「早来中の男子全国3連覇は当然の結果です。豊富な練習量と小学校からの適切な指導そして地域の支援が栄冠に結びついた」と分析し、「単発的に優れた選手は出てくることはあるが、総合力では現在 中学校ナンバーワンですね」とコメントをいただきました。



## 快挙をお祝いして

早来中学校の全国スピードスケート男子三連覇、女子準優勝、またアイスホッケー混成チームの準優勝にも貢献されたとのこと



早来中学校の皆さんには、これから友情を深め、切磋琢磨して、大きく高く飛躍されることをお祈りしています。

と、誠にありがとうございます。母校の皆さんの活躍を聞いて、とても嬉しく思います。

スポーツの基本は「礼儀」「謙虚さ」。「最後まで努力すること」です。私はスケート

早来中学校卒業生、日本スケート連盟会長、参議院議員、橋本聖子

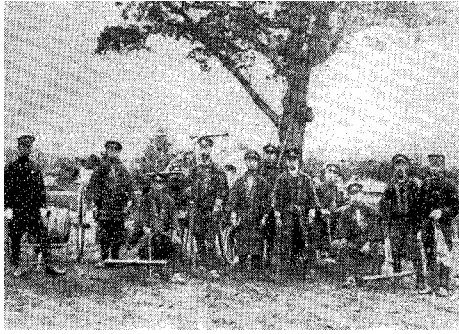
# 郷土を守りつづけて100年

# 創設 のあゆみ

安平町が誕生して今月27日で1年を迎えます。火災や救急など私たちが安心して暮らしていくうえで消防の仕事は不可欠な存在です。明治40年に早来消防の組織ができて今年で100周年を迎えました。住民の生命と財産を守り続けて一世紀。さまざまな写真や資料をもとに早来消防が歩んできた歴史を振り返ってみます。

## 消防組の誕生

明治22年植苗村美々の佐々木駒吉、ヤエ夫妻がフモンケの地に安平村の開拓の鉞がおろされて以来、室蘭線鉄道の開通と停車場の開業により入地者の数も次第に増加して、市街地を形成するとともに、火災発生による被害及び河川の氾濫による水害等により、住民の間に消防機関設置の必要



大正5年ころの早来消防組

が痛感されるようになりました。

【早来消防組】

明治40年1月18日

私設消防組創設 組員50名

【安平消防組】

昭和4年7月

私設消防組創設 組員25名

【遠浅消防組】

昭和5年10月

私設消防組創設 組員25名

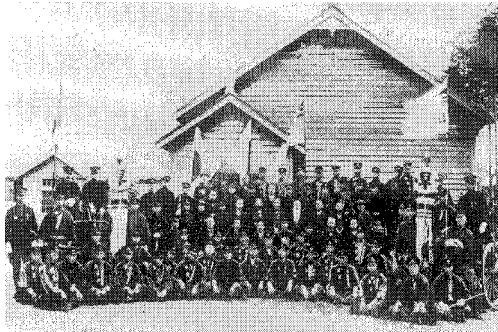
【追分消防組】

明治30年4月1日

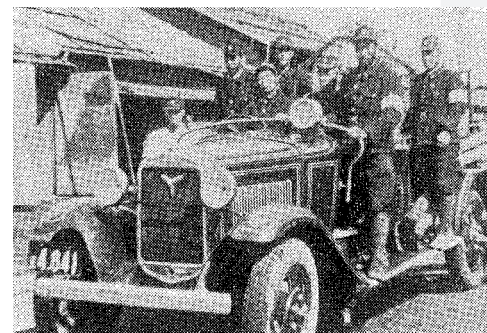
私設消防組創設 組員20名

## 戦時下、警防団へ

昭和12年、日中戦争が勃発。国内の警備体制を強化するため消防組から警防団という組織になる。昭和16年から始



大正11年早来消防組秋季演習



昭和15年 安平村警防団第1分団消防班

まった太平洋戦争も、末期になるとアメリカ軍の日本本土空襲が激しくなり、苦小牧・安平方面にも来襲し波状攻撃による銃爆撃がなされ、飛行機が飛びさるのを待つて警防団が腕用ポンプや水バケツで消火に当たりました。

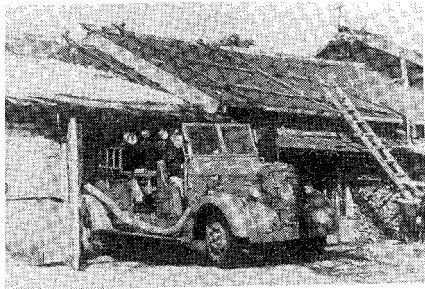
【安平村警防団】

昭和14年4月1日

## 早来町消防団の誕生

太平洋戦争が終結し、我が

国は連合軍の指揮下、日本の民主化が進められました。防空警備の必要性がなくなつたため消防も警察から分離され、警防団が廃止されてなくなり、新たに消防団



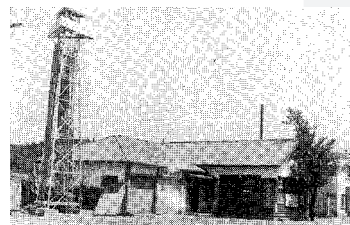
昭和23年に購入の消防自動車と当時の消防番屋

さらに昭和32年1月には町制が施行され、早来町消防団と改称されました。当時「消防番屋」と呼ばれていた建物は、い

昭和29年10月に村名を安平村から早来村に改めたので、消防団も早来村消防団と改称

が組織されました。【安平村消防団】昭和22年8月1日

第一(早来)、第二(遠浅)、第三(安平)、第四(追分)の4分団で構成されました。定員は200名以内とし任命式終了後、団長、副団長の選挙が行われ開票の結果、団長に小野寺慶蔵(追分)副団長に小野寺新平(追分)と黒田五郎(早来)が選出されました。昭和27年8月に安平村区域のうち追分地区を分村し、追分村を設置したので組織の一部を変更し、現在の分団名に呼称が変更されました。



早来消防会館



# 早来消防 100年



事務所兼住宅を含む  
街地の中心地現  
在の大町で木工  
場火災が発生。

夜に早来の市  
年3月、深

昭和26

ました。

となり

真大火

よぶ厚

焼84棟にお

焼き尽くす全

火勢は市街地を

に当たりましたが、

く出動し消火作業

村消防団もいち早

火災が発生、早来

真つ赤に染める

市街地で空を

月、厚真村の

昭和24年11

## 過去の災害と 防災の備え

れも木造の腐朽甚だしく車庫も狭いうえ冬季間にはエンジンの凍結等により、敏速なる消防活動に支障があるので地域住民の間に消防番屋改築の要望が高まり、順次集会所併設の消防会館が建設されました。

め6棟が全焼、厚真村消防団と苫小牧市消防から応援出場を受けました。

昭和29年9月、台風15号来襲(洞爺丸台風)風速30メートルの強風等により村内各地で家屋・農業・林業被害が甚大な大惨事となりました。

昭和30年9月、千歳町市街地の飲食店より出火(千歳大火)の火災では、早来村消防団が応援要請により出動しております。

昭和31年10月、深夜に早来の市街地の中心地現在の大町で病院火災が発生。病棟及び住宅を含め5棟が全焼、焼死者2名、負傷者6名を出す大惨事となり自衛隊及び追分・厚真村消防団の応援出場を受けました。

火災を消すために必要な水(消防水利)を確保し、頻発する火災に備えるため昭和35年頃より鉄筋コンクリート製の防火水槽を設置、昭和45年頃より町の上水道が完成し、消火栓の設置が始められ、順次消防水利の増強が図られました。

## 近代化する消防

昭和46年7月には、早来町、追分町、厚真町、鶴川町、穂別町の5町により胆振東部消防組合が設立され、消火作業すべてを消防団に依存していた時代から、常備職員が出動体制を備える時代へと変わりました。

昭和52年には救急車の寄贈を受け救急業務を開始、水利整備事情も考慮し大型水槽車の導入や消防車の増強及び更新整備を順次行い、消防会館の改築や防災資器材庫が建設されました。その後、救助資器材の整備及び救急の高度化に伴う高規格救急車の配備、救急救命士の養成等がなされました。

また、平成11年には男性の社会でありました早来消防団に女性団員5名が導入されました。

平成18年3月に旧早来町と旧追分町の合併により、それぞれ消防団が統合して新生「安平消防団」が誕生し、団本部には団長、3名の副団長及び10名の女性消防団員、



早来・遠浅・安平に追分1・追分2分団が加わった5分団制の定員140名の大所帯消防団となりました。

毎月の訓練のほか、各家庭や独居老人宅への査察や保育園及び特養施設等の防火訪問など、町民の火災予防に直接する活動も行っております。消防職員は出張所を含め36人で、火災・救急・救助などあらゆる災害に対処するため、機材の整備を行い24時間体制で安平町を守っています。



## 主な表彰暦

昭和 35 年 8 月	胆振地方消防総合訓練大会総合優勝
昭和 36 年 8 月	胆振地方消防総合訓練大会総合優勝
昭和 38 年 8 月	胆振地方消防総合訓練大会総合優勝
昭和 42 年 3 月	消防庁長官から竿頭授与
昭和 45 年 11 月	北海道知事から竿頭授一旒授与
昭和 47 年 11 月	北海道知事から表彰旗授与
昭和 54 年 1 月	胆振東部消防組合管理者から 施設整備強化充実竿頭授与
昭和 55 年 1 月	胆振東部消防組合管理者から 無火災竿頭授与
昭和 55 年 7 月	胆振地方消防総合訓練大会総合優勝
昭和 60 年 3 月	消防庁長官から表彰旗授与
昭和 61 年 7 月	胆振地方消防総合訓練大会総合優勝
平成 10 年 1 月	胆振東部消防組合管理者から 無火災竿頭授与
平成 15 年 6 月	北海道消防協会から優良消防団表彰旗授与
平成 16 年 2 月	日本消防協会から優良消防団竿頭授与
平成 19 年 2 月	日本消防協会から優良消防団表彰旗授与



### 早来地区消防創設

### 100周年を回顧して



安平消防団  
団長 上田 陽

早来地区消防団は、明治40年（1907年）当時の相次ぐ火災、水災に対処するために組員50名で設置された私設の消防組が原点であります。以来、住民の災害の守りとして着実な歩みを記し、歴史と伝統を積み重ね今年で創設100周年の記念すべき年を迎えました。明治・大正・昭和の激動の時代を経て平成の今日まで幾多の災害に身を挺して住民の生命・身体・財産の保全に心血を注いでこられました、先人たちのご労苦に対し心から敬意と感謝の誠を捧げるものであります。

私たちが、この記念すべき年に消防団員として在籍できましたことは、生涯の喜びでありその使命の重さを更に痛感いたしております。時代は日々著しい変化をきたし、近年の災害は複雑多様化し大規模化の様相を

呈しており、地震や風水害等の自然災害に見舞われ甚大な被害を受けております。また、特に少子高齢化社会を迎えて消防団にとりましても新たな課題として、その変化への対応を要請されているときでもあります。先人の培ってきた良き伝統を踏まえ、郷土愛と信念をもって常に新しい課題に挑戦し町民の皆様へ愛され親しまれる消防団となり、安全で、安心して、暮らしの笑顔が広がる安平町づくりの一翼を担い、今後とも努力を重ねて参りたいと存じますので、関係各位の一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

ここに、100周年の節目を契機に消防団の発展に貢献された諸先人の足跡を後世に伝えると共に、消防団員一同この契機を出発点として新たな気持ちで活動に取り組みたいと考えております。限られた紙面で先人の足跡をすべて網羅するということはできませんが、旧早来消防団の歴史とその姿を概観できるものになればと思っております。

今後の消防団活動に對しまして、関係機関、団体及び町民の皆様のご協力、ご支援を切にお願い申し上げます。早来消防創設100周年にあたり私の挨拶とさせていただきます。

# 募 集 し ます

安平町広報モニターになつてみませんか。

安平町では、行政と住民をつなぐ情報誌である「広報あびら」や「広報笑顔（スマイル）」に対して意見を述べたり提言をする「広報モニター」を募集します。広報モニターの特典は次のとおりです。

町内に住んでいる20歳以上で、広報誌の充実や改善を図るため意見や提言ができる方。定員は12名で、地域の人口を考慮し町内を7区分し、定数を定めています。（内訳は別表のとおりです。）なお、応募が多い場合は担当課で調整させていただきます。広報モニターの方は無報酬です。ただし会議等に出席したときは町の規定による旅費が支給されます。

任期は委嘱された日から翌年度の末日までです。  
募集期間 3月5日(月)から3月19日(月)まで。

申し込み及び問合せ  
企画課広報広聴係

☎ 2751

## 安平町広報モニター地区別募集人員

	地域名	割当数
①	早来瑞穂、安平、早来緑丘、早来守田、早来北進、東早来	2名
②	早来大町、早来栄町、早来北町	3名
③	早来新栄、早来源武、遠浅、早来富岡	2名
④	追分旭、追分向陽、追分美園、追分春日、追分豊栄、追分緑が丘	1名
⑤	追分若草全域、追分花園全域	2名
⑥	追分本町全域、追分柏が丘、追分中央	1名
⑦	追分青葉全域、追分白樺全域、	1名

あなたの声を  
広報の紙面の充実の  
ために。

広報あびら



真保委員長(写真右)から答申書を受ける瀧町長



### 安平町総合計画基本

#### 構想の答申書を提出

2月23日、役場早来庁舎で町長の諮問機関であるまちづくり委員会の真保生紀委員長から瀧町長へ答申書が手渡されました。

これは今年1月25日に町長から諮問を受け4回のまちづくり委員会(委員16名)を開き、安平町総合計画基本構想について審議されてきたもので、平成19年度から28年度までの10年間におけるまちづくりの基本的な方向性や主な施策などが盛り込まれています。この基本構想案は3月の定例町議会に提案されます。

## 安平町行政改革推進委員会 委員の皆さんを紹介します

社会経済情勢の変化に対応した効率的で効果的な行政運営を目指す『安平町行政改革推進委員会委員』を今月号に掲載しました。行政改革推進委員会の主な業務は、行政改革に関して町

長からの諮問に応じて項目を調査審議、答申することです。また、町に意見を述べることできます。行政改革に関しては総務課までお問合せください。

☎ 2511



副委員長  
真保立至



委員長  
水野佐



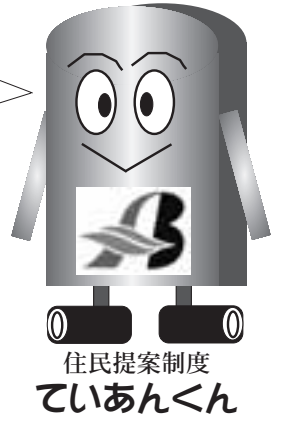
委員  
米川恵美子



委員  
細川義美



委員  
大井登子



平成 18 年 11 月  
以降に寄せられた提案で  
町から回答した分を要約  
してお知らせします。

**Q** 図書館のリクエストをしたが、  
新刊案内もなく、対応が遅い。  
(平成 18 年 12 月提案)

**A** 4 月に依頼を受け、直ちに書店に注文  
したが入手まで時間を要しその間、提案  
者に経過説明をしませんでした。今後は  
速やかな対応に努めていきます。  
(平成 18 年 12 月回答)  
※購入した書籍は生涯学習日より「き  
らり」で紹介しました。

**Q** 自宅にいて図書館の書籍を  
検索できる町のホームページ  
を開設してほしい。  
(平成 18 年 11 月提案)

**A** 町のホームページに検索システムを載せるための準  
備中です。平成 19 年度初めに開設を予定しています。  
(平成 18 年 12 月回答)

**Q** 町の特産品の販売先や問合  
せ先を教えてください。  
(平成 18 年 11 月提案)

**A** 提案者にメールで回答。(平成 18 年 11 月回答)  
※住民提案制度に趣旨に合わない内容でしたの  
で今後は直接担当部署に問い合わせるように  
付記しました。

このほか、町政及び教育行  
政執行方針に対する意見や介  
護予防に関する提言などが寄  
せられ、提案をいただいた方  
に回答しました。  
町では、まちづくりに関す  
る皆さんからの要望や提案を  
お待ちしております。  
『住民提案制度』の問合せは  
企画課広報広聴係 ☎ 2227  
51(まで)ご連絡ください。

**Q** 北進会館と北町会館  
の近くに公衆トイレを  
設置してほしい。  
(平成 19 年 1 月提案)

**A** 公衆トイレの設置計画は現在ありま  
せん。トイレの維持管理費の算出、緊急  
性や費用効果なども検討する必要があ  
ります。今回寄せられた提案は施策等の  
参考にさせていただきます。  
(平成 19 年 2 月回答)

## 早来地区民生委員児童委員担当地域正誤表

氏 名	担 当 区 域	
	(誤)	(正)
高田 美代子	早来瑞穂、安平(拓進)、早来緑丘	早来瑞穂、安平(瑞穂自治会区域・拓進)、 早来緑丘
佐々木千花子	安平市街国道西側、西安平	安平市街国道西側、安平(共栄・西安平)
平野 成子	早来大町(しらかば)	早来大町(しらかば、ときわ6組～9組)
山本 栄治	早来大町(あかね、ときわ)	早来大町(あかね、ときわ1組～5組)
溝口 富夫	早来栄町(道道千歳鶴川線の北)、町道栄 町・新栄・さつき団地1・4号線の東	早来栄町(1丁目の一部、2丁目、4丁目の 一部)
松山 恵美子	早来栄町(道道千歳鶴川線の南)、町道栄 町・新栄・さつき団地1・4号線の西	早来栄町(1丁目の一部、3丁目、4丁目の 一部)
秋本 伊都子	早来北町(福祉住宅3棟、早来富岡、東早来 を含む公住周辺)	早来北町(福祉住宅3棟・公住周辺)、早 来富岡・東早来(北町自治会区域)
堀江 昭子	早来富岡(遠浅酪農を含む)	早来富岡、遠浅(酪農自治会区域)
坂井 美枝子	早来新栄の一部、早来源武、遠浅(東遠浅)	早来新栄、早来源武、遠浅(東遠浅)

**訂正します**  
広報あびら2月号14ページの早来地区民生委員児童委員の担当地域に一部誤りがありましたので訂正してお詫び申し上げます。正しくは左の正誤表のとおりです。



# お知らせ

## 足腰しゃんしゃん教室 参加者募集

足腰しゃんしゃん教室を次のとおり開催します。

最近足腰が弱くなったと感じている方、転倒の不安がある方：ぜひこの機会に参加してみませんか？健康運動指導士や保健師によるストレッチ、音楽に合わせた体操など、楽しく体を動かせる教室です。

なお、19年度より早来町民センターでも開催します。体を動かして、足腰しゃんしゃんを目指しましょう！たくさんの方の申込みをお待ちしております。

ご不明な点はお問合せください。

### 日程

4月6日(金)

～6月29日(金)(予定)

(週1回開催、1コース全12回)

\*日程の詳細等については、参加される方へ後日改めて通知いたします。

### 実施場所・時間

#### ① 追分コース

10時00分～12時00分

ぬくもりセンター

#### ② 早来コース

13時30分～15時30分

早来町民センター

### 対象

65歳以上の方で、簡単な運動を行ってみたい方

\*定員は①②それぞれ30名で、申込者多数の場合は新規の方を優先させていただきます。

\*申込みはどちらか1コースとさせていただきます。

\*介護認定を受けている方は対象外とさせていただきます。

**教室内容**

体力測定、ストレッチ、筋力をつける簡単な運動など

申込み 3月19日(月)まで

申込み・問合せ

介護保険課介護予防係

☎⑤ 4 5 5 5

**町民交通傷害保険加入のご案内**

1年360円で交通事故に備えましょう

この町民交通傷害保険は、

住民皆様の保険料で成り立っていて、多くの皆様にご加入できるよう掛け金もお安くなっております。家族ぐるみで加入して、交通事故に備えましょう。

次の日程で受付業務を行いますのでご利用ください。また、早来庁舎住民生活課・追分庁舎住民総合相談室においても、随時受付をしています。

**青葉会館**

3月15日(木) 10時～12時

**明春辺会館**

3月20日(火) 14時～16時

**安平公民館**

3月22日(木) 10時～12時

**遠浅公民館**

3月22日(木) 14時～16時

**旭陽会館**

3月23日(金) 10時～12時

申込み・問合せ

早来庁舎住民生活課交通安全

全係 ☎② 2 9 4 0

追分庁舎住民総合相談室

☎⑤ 2 4 1 1

**医療費預り金制度の導入について**

北海道立苫小牧病院では、これまで診療時間外に患者様が外来診療を受けたり、退院する時は会計窓口が閉まっていますので、翌診療日以降に再度のご来院をお願いし、医療費をお支払いいただいているところ です。

しかし、後日患者様から医療費をお支払いいただけない場合が見受けられますことから、診療後や退院時に患者様から一定金額をお預かりし、翌診療日以降にご来院いただいた時に、預かったお金を会計窓口で精算する制度(医療費預り金制度)を導入することといたしました。

患者様には、この制度の主旨につきまして、ご了承いただけますようよろしくお願い申し上げます。

**医療費預り金制度を始める日**

4月2日(月) 17時～

**お預かりする金額**

・休日や夜間に外来診療を受けた時 2,000円

・休日に退院する時 患者様が退院する日までの医療費のうち、計算済みの額(1,000円単位でお預かりします)

なお、当院ではお釣りを用意しておりませんので、なる

べくお釣りが出ないようにご配慮願います。

問合せ

北海道立苫小牧病院

☎ 0 1 4 4 - 3 4 - 1 6 5 1

**献血にご協力を！**

3月30日 (金)	役 場 早 来 庁 舎	9時30分～10時30分
	北 電 室 蘭 支 店 部	10時50分～11時50分
	早 来 自 衛 隊	13時30分～14時30分
	安 平 自 衛 隊	15時00分～16時00分

# 赤ちゃんの安全のために大切なお知らせです

## 井戸水が原因と考えられる乳児ポツリヌス症が国内で発生しました

宮城県内の0歳児が乳児ポツリヌス症を発症\*したため、原因を調査したところ、粉ミルクの調製に使っていた井戸水からポツリヌス菌が検出されました。

※乳児ポツリヌス症の症状：弛緩性のマヒや呼吸マヒ、致死率は1～3%

## 大人が飲んで大丈夫な水でも、赤ちゃんには危険な場合があります

1歳未満の乳児は大人よりも腸内でポツリヌス菌が増殖しやすいため、大人がいつも飲んでいても大丈夫な水でも、赤ちゃんにとっては危険な場合があります。

ポツリヌス菌の他にも、1歳未満の乳児が高い濃度の硝酸・亜硝酸性窒素が含まれている水を飲むとチアノーゼを起こす\*場合があります。

※硝酸・亜硝酸性窒素が血液中の酸素運搬能力を低下させることにより起こります。チアノーゼとは唇や皮膚などが紫色になる状態です。

## 水道水は大丈夫？

水道水は定期的な水質検査により安全確認を行っています。

また、水道水に義務づけられている塩素消毒は、ポツリヌス毒素に有効とされています。

## 赤ちゃんに飲ませる水は

- ・水道水
- ・市販のボトル水
- ・定期的な水質検査で安全が確認されている井戸水や湧水のいずれかを念のため一度沸騰させてから冷ましたものを使いましょう。

### お問合せ

- 赤ちゃんの健康に関すること  
保健課母子保健係 ☎⑤ 4555 (ぬくもりセンター内)
- 井戸水等の水質検査に関すること  
北海道苫小牧保健所生活衛生課環境衛生係  
☎ 0144 - 34 - 4168

## 苫小牧市医師会休日当番実施医療機関

(診療時間 9時～17時)

3月 (内科)	3月 (外科)
11日 藤田医院 北光町3 ☎⑦ 8105	11日 同樹会苫小牧病院 新中野町3 ☎③ 1221
18日 吉田内科医院 川沿町4 ☎③ 6233	18日 苫小牧日翔病院 矢代町2 ☎⑦ 7000
21日 神谷病院 桜木町2 ☎⑦ 2351	21日 ともより整形外科 沼ノ端572 ☎⑤ 8211
25日 浪岡内科消化器科クリニック 沼ノ端571 ☎⑤ 2811	25日 わだ脳神経外科クリニック 表町2 ☎③ 3711
4月 (内科)	4月 (外科)
1日 苫小牧東病院 明野新町5 ☎⑤ 8811	1日 につしん泌尿器科クリニック 日新町2 ☎⑦ 1100



## 苫小牧夜間休日急病センター (苫小牧市旭町2丁目) ☎③ 0001

○科目 内科、小児科

○診療時間 平日：19時～翌朝7時 土曜：14時～翌朝7時

日曜・祝日、年末年始(12/31～1/3)：9時～翌朝7時

# 善意

(1月19日～2月19日受付分)  
町へ

安平小学校の教育施設設備充実のため

- 教材備品(電波時計、スポーツミフーほか)、保健、PC関係備品、体育館入り口用暗幕一式、すずらん用キャリーワゴン1台、校舎案内パネル板一式
- 安平小学校百周年記念事業協賛会(会長三上直克)
- 一般寄付として
- 小野寺郁子さん(追分本町)

遠浅小学校の教育用として

80型広視野角スクリーン1台

○野口勝義さん(遠浅)

安平町国民健康保険給付費支

払準備基金として

○平野宗二さん(早来北進)

社会福祉協議会へ

香典返しにかえて

○元谷秀夫さん(追分豊栄)

○小松平正博さん(追分若草)

○伊藤嘉信さん(追分本町)

篤志寄付として

○なかもりシヨッピンゲセン

タール

○匿名

『ななつぼし』30kg

○近藤勝美さん(安平)

広報あびら2月号点訳

○安平町点訳赤十字奉仕団

早来保育園へタール25枚

富門華寮・富門華第2寮へ雑

巾100枚

○大泉秋子さん(早来北町)

町内各小学校新入学児童へ

ミニぞうり交通安全お守り

○金久保義男さん(遠浅)

合計 2,254,184円

## 早来市街地の都市計画用途地域及び地区計画が一部変わりました

一般国道234号早来道路の4車線整備事業が今年度末で完了することに伴い、新国道の線形に合わせて栄町の用途地域の一部(ローソン裏側の町有地の一部)変更及び地区計画区域等を変更しました。

詳細については縦覧できますのでお問合せください。

### 縦覧場所・問合せ

建設課都市計画係 ☎2516

## 4月より町広報配布日が毎月5日と20日に変更になります

□4月より町広報配布日が次のとおり変わります。

広報あびらの配布日は従来どおり毎月5日、笑顔(スマイル)は毎月25日が20日に変更になります。

皆様に15日間隔で情報提供を行うための変更です。ご了承ください。ご不明の点等がありましたら、下記までご照会ください。

なお、笑顔(スマイル)3月号の配布日は、26日(月)、広報あびら4月号の配布日は、7日(月)が配布日となります。

総務課総務係 ☎2511

### お誕生おめでとうございます

林出一真

1/16(男・一樹)追分旭

三好泰輔

1/25(男・章雄)追分若草

阿部樺恋

2/2(女・博幸)追分花園

### 結婚おめでとうございました

佐藤 淳(早来富岡)

一言好子(早来富岡)

### お梅やみ申し上げます

杉野愛子 12/25(94)早来栄町

矢部陽子 1/18(69)追分緑が丘

元谷キミ子 1/25(96)追分豊栄

清水良雄 1/27(94)早来大町

本間季兼 1/29(77)早来北町

伊藤嘉太志 2/9(87)追分本町

小松立タツ子 2/10(78)追分若草

岩崎敏子 2/18(87)追分本町

【お詫び】

杉野愛子氏の掲載時期が遅れましたことをお詫び申し上げます。

公営住宅・特公賃住宅・

町営住宅の入居者募集は、

笑顔(スマイル)をご覧ください。

## マチの人口・世帯

総人口 9,304人 (+6)  
男性 4,651人 (+5)  
女性 4,653人 (+1)  
世帯数 4,226世帯 (-3)  
(平成19年2月28日現在)

## 交通事故死ゼロ運動

平成19年2月28日現在 652日

## 運転免許証更新時講習

		4月	時間	場所
一講	般習	5日・11日・18日・25日	10時00分	苦小牧市交通安全センター
		3日・17日	13時30分	
優講	良習	3日・4日・6日・10日・12日・13日 17日・19日・24日・26日・27日	10時00分	
		5日・18日	13時30分	
		11日・25日	15時30分	
このほかの講習日程(違反・初回)については、苦小牧警察署にお問合せください。☎0144・35・0110				



# 元気に 大きく な～れ！



松原 <sup>おうすけ</sup> 鳳介くんと  
お母さんの貴子さん



日田 <sup>さわ</sup> 紗和ちゃんと  
お母さんの睦美さん



尾崎 <sup>ふゆか</sup> 冬楓ちゃんと  
お母さんの知美さん

## CHILD & MOTHER

### 表紙

冬のニュースポーツ交流会  
2月21日早来小学校体育館

### 編集後記

春はもうすぐそこだよって  
きているかのようなまぢ  
の風景。

今月は卒業式のシーズン。  
各学校や幼稚園で卒業式や  
卒園式が行われます。

たくさんの思い出を胸に  
巣立っていく卒業生。仲間  
との別れを惜しみ涙を流す  
姿も見られます。

今年も希望に胸を膨らま  
せる卒業生の姿を楽しみに  
しています。(T)

広報あびらの創刊号から  
紙面づくりに関わり毎月多  
くの行事やイベントがある  
ことに驚いています。

地域の身近な出来事や全  
道・全国レベルの明るい話題  
などをさまざまな。それらを  
すべてを掲載できないのが  
心苦しい。

3月の予定表を見ながら  
新しい情報を求めて今月も  
カメラと取材ノートを片手  
に老体に鞭を打って奔走す  
る日々が続く。(N)

発行

安平町 企画編集／企画課広報広聴係

☎059-11595

勇払郡安平町早来大町95番地(☎0145-2511)